

## 後期教育ボランティアガイダンスが開催されました！

～10月6日（水）M-12・M-11で行われました～

前期の教育ボランティア活動は、新型コロナウイルス感染症が心配される中、多くの学生や先生、また、受け入れ先の団体の皆様の協力で、無事に行うことができました。

今回の後期ガイダンスも多くの学生（103人）の参加がありました。まだまだ、新型コロナウイルス感染症が収束したとは言えない状況ですが、教育現場で多くの子どもや先生方と接し、自らの力になる活動を行っていきましょう！！



M-11は1年生の会場、M-12は2年生以上の会場でしたが、その多くが教育ボランティアに初めて参加しようという学生でした。教育実習が終わった人もこれからの人も教育ボランティア活動でより多くの経験を積もうという意欲を感じました。



教育ボランティア委員長からは、教育ボランティア活動の心構えとして、子どもの前では「先生」としてきちんとした態度で臨むこと等、お話がありました。また、学生運営委員からは、教育実習や教員になった時にとても役に立つことや、受け入れ校では、学生の参加を心待ちにしているという話がありました。

### ！！教育ボランティアガイダンスの概要！！

- ・活動の意義 教育ボランティア活動は、教育現場の学習支援等を通じて教員を目指す学生の学びを深めることを目的としていることを認識しました。
- ・活動での留意点 活動先の選び方、活動に臨む際の服装・態度や、情報漏洩を始めとする禁止事項等、18項目の留意点と、単位取得条件等を確認しました。
- ・活動内容の紹介 募集内容一覧を基に、23カ所の受入先の活動内容を確認し、学習支援・進路相談・部活動指導など多岐にわたることを知りました。
- ・新型コロナウイルス感染予防 新型コロナウイルス感染症対策行動指針やマニュアルを確認し、活動2週間前からの健康観察をするよう説明がありました。

◇最後に…

教育ボランティア活動は、現場経験が少ない学生には願ってもいないチャンスです！このチャンスを有効活用し、自分が将来どんな教員になりたいかをこの活動を通して考えていきましょう！